

## 平成 28 年度 東京大学オープンキャンパス研修報告

日時: 平成 28 年 8 月 3 日(水)～4 日(木)  
場所: 東京大学本郷キャンパス  
参加者: 舟入高校 1 年 3 名 2 年 4 名 計 7 名  
引率者: 本堂大作 先生 PTA 梅田雅子

### 1 日目

朝 8 時に広島駅新幹線口コンコースに集合し、出発式にて奥本教頭先生・大前先生のお見送りをいただきました。新幹線に乗って約 4 時間、それぞれ地図帳を開いて景色や現在地を確認したり(残念ながら富士山は雲がかかっておりました)、勉強したりお弁当を食べたりしながら東京駅に到着。地下鉄にて移動し、東京大学本郷キャンパス近くのホテルにチェックインしました。

その後、全員揃って徒歩にて上野方面へ向かい、毎年初詣には東大合格祈願の列が並ぶという湯島天神、たくさんの濃いピンクの蓮の花が咲き始めている広大な不忍池の側を通り、7 月 17 日に世界文化遺産に登録が決まったル・コル



ビュージェ建築の国立西洋美術館を見学。その次に理系の生徒は国立科学博物館へ、文系の生徒は東京国立博物館での古代ギリシャ展へそれぞれ分かれて見学に行きました。閉館の時間が迫り時間が足りない！もっとみたい！と興味は尽きないようでした。上野公園内の文化施設の充実ぶりに皆感動しておりました。

そして東京スカイツリーへ移動、夕陽から夜景へと刻々と変化していくパノラマの東京の街を望みながら、この街に住んでみたいとすっかりイメージも出来たようでした。暑い中たくさん歩き、雷雨の予報も出ておりましたが天気にも恵まれ、無事ホテルに戻りました。お腹ペコペコだった皆は夕食をきれいに完食、各自部屋に入り就寝しました。

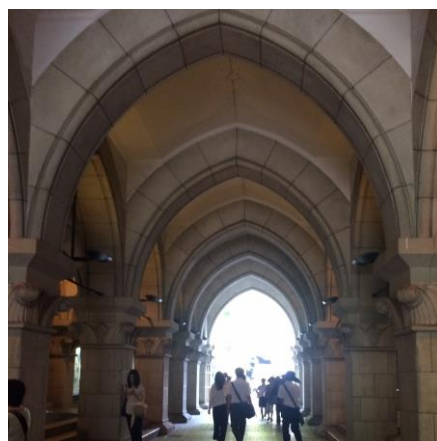
### 2 日目

朝 7 時に朝食を済ませ、荷物を預けてホテルから出発。徒歩 3 分ほどで東京大学赤門に到着しました。赤門のすぐ手前にはレトロなものから最新のものまで並んでいる顕微鏡専門店があり、イメージも膨らみます。赤門前で記念撮影を済ませ門を入るといきなり蟬の大



合唱、緑濃いキャンパスの自然の豊かさに圧倒されました。受付を済ませた後、各自希望している学部の講演や講義、研究室の見学等に向かいました。

建物は重厚で、風格と歴史を感じます。三四郎池の周りは都会とは思えないほどの緑に恵まれ、安田講堂への銀杏並木は大きく育っていて時計台は近くへ行かないと見えないほどです。数々の発見や研究を産み出してきたこの校舎の中に実際に行き空気を感ずることができ、実際に著名な先生方の模擬授業を受けることができた貴重な機会は一生の思い出になることでしょう。



16時に集合後荷物をホテルに取りに戻り、地下鉄丸ノ内線本郷3丁目駅より東京駅へ移動し、夏休みの雑踏の中新幹線に乗り、広島への帰途に着きました。車内ではこの研修のレポートを未来への思いを反芻しつつ、びっしりと書いていました。興奮冷めやらぬ様子で寝ることもなく広島に到着しました。日浦校長先生・奥本教頭先生・大前先生が遅い時間にもかかわらずお迎えにいらしてくださいました。



猛暑の中でしたが、皆無事に元気で帰る事ができました。この濃い2日間、東京大学への憧れと文化も人材も豊かなこの環境に身を置きたいという強い思いをいただき、心に刻んだことだと思えます。

最後になりましたが、この研修のためにご尽力いただきました諸先生方、引率してくださいました本堂先生に、厚く御礼申し上げます。